

## 鎌ヶ谷市第3次環境基本計画（案）に対するパブリックコメント（意見募集）の結果について

鎌ヶ谷市第3次環境基本計画（案）に対して皆様からお寄せ頂きましたご意見の概要と市の考え方について取りまとめましたので公表いたします。なお、ご意見については原則として原文のまま掲載しておりますが、趣旨が変わらない範囲で一部表現の調整等を行っているものもございます。

### 1 パブリックコメント（意見募集）の実施概要

#### （1）募集期間

令和4年11月28日（月）から令和5年1月13日（金）まで

#### （2）閲覧場所

市ホームページ、環境課窓口（市役所1階）、情報公開コーナー（市役所3階）、各コミュニティセンター、各公民館、生涯学習推進センター（まなびいプラザ）、図書館本館

#### （3）意見を提出できる方

本市に住所を有する方、本市に通勤又は通学をしている方、本市に事務所又は事業所を有する方、本市に対し納税義務を有する方、本件に関し利害関係を有する方

#### （4）意見の提出方法及び提出先

郵送、持参、FAX、電子メールのいずれかの方法

#### （5）意見の数

5件 ※提出者数1名（郵送0名、持参0名、FAX0名、電子メール1名）

## 2 お寄せ頂いたご意見と市の考え方

No.	ご意見	市の考え方	修正の有無
1	<p>総ページ数110ページの「鎌ヶ谷市第3次環境基本計画（案）」の取りまとめとパブリックコメントの機会を与您いただきありがとうございます。地球温暖化、さまざまな環境問題を広い視野で取り入れた基本計画であり、関係者が相当、ご尽力されたのではないかと推察致します。</p> <p>鎌ヶ谷市に50年近く住む住民の一人として、ぜひ、さらにより鎌ヶ谷市にするために個人的なコメントをさせていただきます。</p> <p>総ページ数100ページのPDFなのですが、もう少しデジタルでの可能性を高めるべきだと思います。最低限でもしおり付きPDF、ハイパーリンクの多様など、電子的に見ることを想定した資料にすべきです。さらには、NativeなHTML形式など、スマホで閲覧しやすい構成にすべきです。小説ではないので、最初から読むのではなく、全体構成を見て、興味のあるところをいたり、きたりできる閲覧をできるようにすべきです。できあがったコンテンツを見やすくするのではなく、コンテンツを作成する方々が、もう少しデジタルリテラシーを向上させる配慮が必要だと感じます。</p> <p>例えば、英国などは、国民の利便性向上のため、政府がPDFを作成することが仕事だと感じてしまっているため、政府がPDFでの公開を禁止しています。我が国もまだまだデジタル化が遅れていますが、鎌ヶ谷市は人口も予算も事業者も少ないので、せめて、デジタル化だけは、他の自治体の先頭を目指すのがいいのではと思います。</p>	<p>ご意見を踏まえ、計画を公表する際には、全文一括PDFファイルの他、各章ごとにPDFファイルをダウンロードできる分割版を掲載するように致します。</p> <p>鎌ヶ谷市全体のデジタル化については、頂いたご意見を担当課とも共有させていただきます。</p>	無

2	<p>全体の内容ですが、きっと相当優秀な方々が作られたように見え、地球温暖化、さまざまな環境問題を広い視野で取り入れた基本計画だと思えます。反して、鎌ヶ谷市ならではの特徴が非常に読み取れない計画であるようにも思えます。</p> <p>鎌ヶ谷市の特徴は、首都圏に近い、周りが大きな市が多い、道路整備されていない、鉄道は4線、ザリガニ、カブトムシなど身近な自然が残っている、梨狩り、いちご狩りなどが可能、事業者が少ないなど。このような市の特性から（1）車ではなく、電車で回りの市から来てもらう（2）事業者をもっと誘致する、などを意識した計画にすべきではないかと思えます。例えば、周囲の市に車を駐車して、鉄道で鎌ヶ谷市にきてもらうために、周囲の市（特に白井、船橋、市川、松戸、習志野など）に大規模な駐車場を確保する。市内に市外から車が来にくくなるような道路整備を周囲の市を巻き込んで実施する。鉄道できて、鎌ヶ谷の自然を楽しめるような動線、サービスを誘致する。</p> <p>例えば、鎌ヶ谷市で実施している「カブトムシブリーダー制度」をサービス化して周囲の市の住民が鎌ヶ谷市からカブトムシの幼虫を預かり、卵が産まれたら鎌ヶ谷市に返す、不要な成虫を鎌ヶ谷市で逃がす、など。</p> <p>市民の森のキャンプ場の利用も、鎌ヶ谷市民が優先でいいのですが、空きがあったら市外の住民にも有料で貸し出せるようにする。キャンプ+梨狩り、キャンプ+ファイターズ観戦など、他と組み合わせさせて集客する。</p>	<p>頂いたご意見は、事業実施の際の参考にさせていただきます。</p> <p>また、企業誘致や道路整備等のご意見を関係課とも共有させていただきます。</p>	無
---	--	--	---

3	<p>鎌ケ谷市の大きな課題の一つとして、事業者を呼び込めていないことだと認識しています。64ページで「市民一人一日あたりのごみ排出量797g/人」とあり、2038年度目標732g/人とありますが、非常に市政をミスリードしてしまうのではないかと思います。797g/人は、周囲の市町村や全国の自治体と比べても低い数値です。これは、家庭系、事業系のごみ排出量を市民の数で除したもので、鎌ケ谷市の事業系のごみ排出量が非常に低いことを示していることにすぎません。鎌ケ谷市を活性化するためには、ごみの原単位が増加することになっても、事業者を増やさないといけない。つまり、目標は、あくまで家庭系のごみの市民一人あたりの削減目標として、事業系のごみ排出量に関しては、増加目標にすべきです。その上で、ごみ排出量の少ない事業者に対して、鎌ケ谷市への進出を補助する施策を講じるべきではないかと思います。同様にエネルギー効率の高い事業者への優遇措置なども必要になると思います。</p>	<p>市民1人当たりのごみ排出量とその目標値は、注釈にもありません通り柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合の一般廃棄物処理基本計画で定めた組合全体の数値となります。また、目標値は国の基本方針及び千葉県の計画と同率を削減することを目標に算出された数値となります。</p> <p>事業系のごみ排出量の目標値の設定に関しては、組合との調整や市の企業誘致に関する政策とも関連するため、今回の環境基本計画においては対応を見送り、今後の検討課題とさせていただきます。</p>	無
4	<p>温室効果ガス排出量の削減においては、事業者を増加させるためにはその絶対値は増加され、各事業者あたりの削減を求めるような目標を設定すべきではないかと思います。</p> <p>また、市全体では、市外から市内への流入、通過する車を抑制するための目標を設定すべきではないかと思います。</p>	<p>55ページ「(参考)温室効果ガス排出量及び削減量の部門別内訳」の「業務」部門に、事業者の2030年までの基準年度比削減率(-61.3%)を掲載しています。</p> <p>自動車の市内への流入抑制に関するご意見は、千葉県等と共有させていただきます。</p>	無
5	<p>基本計画(案)において、鎌ケ谷市民のための計画であることは理解できるのですが、鎌ケ谷市の特性から、周囲の市があったうえでの鎌ケ谷市であるべきです。つまり、周囲の市から、鎌ケ谷市の自然、環境を壊すことなく、来ていただいて、鎌ケ谷市のちょっとし</p>	<p>頂いたご意見は、事業実施の際の参考にさせていただきます。</p>	無

<p>た自然を感じてもらえるようにすべきではないかと思います。</p> <p>前記した、市民の森キャンプ場、カブトムシブリーダーの件もそうですが、ちょっとしたことでしてもらいようなことを周囲の市民にアピールしていくべきかと思います。</p> <p>例えば、市役所からは富士山がよく見えます。周囲の市の方に、鉄道で鎌ヶ谷市役所にきて富士山を見てもらうイベントを不定期に開催するなど計画に目標化してもいいのではないかと思います。もちろん、イベント会社に依頼して実施してもらい、イベント会社がちょっとした自然のイベントが鎌ヶ谷で実施しやすいと思ってもらうことが重要ではないかと思います。</p>		
--	--	--